

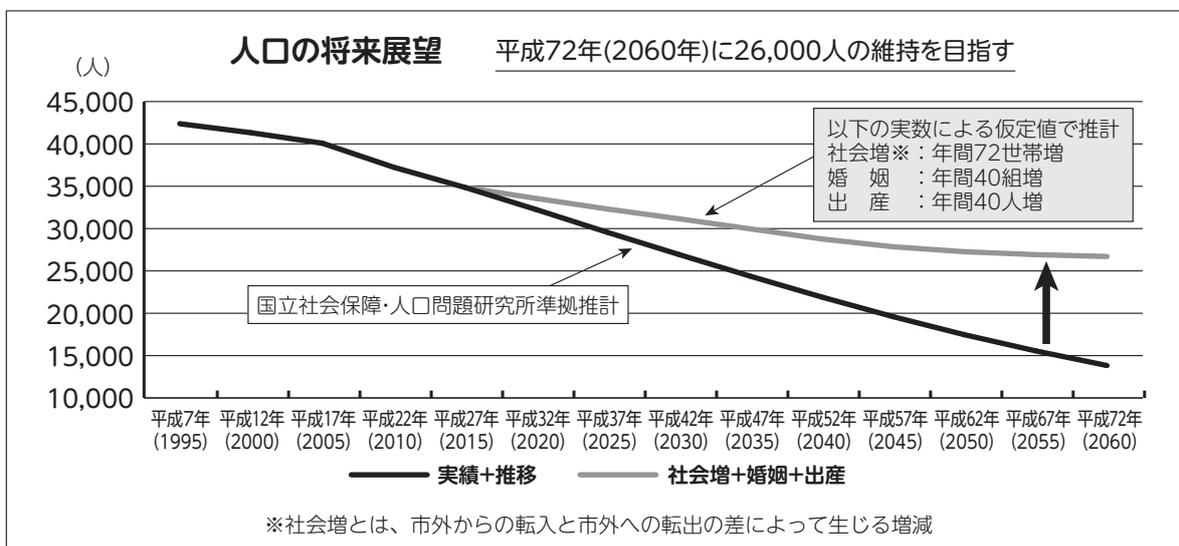
つがる市地域活力創生総合戦略を策定しました

つがる市の人口は、合併（平成17年）以前より減少が続いており、今後も人口減少が加速するものと予測され、直接的・間接的に住民生活や地域経済、地方財政に大きな影響を及ぼすことが懸念されています。つがる市地域活力創生総合戦略は「人口ビジョン」で提示された将来の方向性・人口の将来展望から、人口減少克服に向けた活力ある地域社会を実現するための計画（平成27～31年度）です。戦略の概要についてお知らせします。

つがる市人口ビジョン

■課題 少子高齢化、若者の流出、地域活力の低下 など

- ◎将来の方向性
- 1 希望する結婚・出産・子育てをかなえる
 - 2 本市へのひとの流れをつくる
 - 3 人口減少における地域への影響に対応する



総合戦略の基本的な考え方

- 人口減少と課題の克服
 - 地域創生と好循環の確立
- 「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込むことで「まち」に活力を取り戻していく、自立かつ持続的な好循環を確立

4つの基本目標

- 基本目標1 魅力ある就労・雇用の場を創出する
 - ◆若い世代の就業率の増加 ◆若い世代の農業従事者の就業率の増加
- 基本目標2 ここに住みたいと思えるまちをつくる
 - ◆転入超過数の増加 ◆住み続けたい若者の割合の増加
- 基本目標3 希望する結婚・出産・子育てをかなえ、地域全体で子どもを育む
 - ◆婚姻数の増加 ◆出生数の増加
- 基本目標4 健康長寿を目指し、ソーシャルキャピタル※を高める
 - ◆働き盛り世代の死亡率の低下

※ソーシャルキャピタルとは組織やコミュニティ内部の信頼関係や互惠関係のことです。

つがる市地域活力創生総合戦略（平成27～31年度）

○総合戦略においては、4つの基本目標とともに数値目標を設定しています。

○事業の展開においても、指標を設定し、実施後に評価・検証することで、効果的な戦略の推進を図ります。

基本目標	基本的な方向	数値目標
<p>魅力ある就労・雇用の場を創出する</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●基幹産業である農業の振興を図り、生業として魅力ある農業を推進することで、農業での就労・雇用の場の確保に努めます。 ●企業誘致および起業支援を行い、新たな雇用の創出を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●若い世代(20～34歳)の就業率： 66.7% (H22) →79.1% (H32) ●若い世代(20～34歳)の農業従事者の就業率： 7.9% (H22) →10.4% (H32)
<p>ここに住みたいと思えるまちをつくる</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●利便性が高い居住・生活環境を整備するとともに、本市での暮らしを楽しむことができるまちづくりをすすめ、若者の定住・移住を促進します。 ●文化・観光・イベント等を通じて本市を訪れる人を増やし、交流の中から本市への愛着を醸成します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●転入超過（転入－転出）数： ▲253人 (H21～25の平均) →▲85人 (H31) ●住み続けたい若者の割合： 58.9% (H26) → 現状より増加 (H31)
<p>希望する結婚・出産・子育てをかなえ、地域全体で子どもを育む</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●出会いの場の創出や若者の結婚に対する意識の高揚を図りつつ、希望する結婚の実現に向けた支援を行います。 ●安全・安心して妊娠・出産できる環境づくりを推進するとともに、子育てに対する負担感の軽減を図り、出産・子育てにおける理想と現実とのギャップを埋めます。 ●ふるさとに誇りと愛着を感じることができ、学習機会の充実を図るとともに、時代の要請に応じた教育の充実を図り、郷土を愛し、未来を担う人材を育成します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●婚姻数： 106件 (H25) →146件 (H32) ●出生数： 183人 (H26) →243人 (H32) 
<p>健康長寿を目指し、ソーシャルキャピタルを高める</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●働き盛り世代を含めライフステージに応じた健康づくりを推進し、健康寿命の延伸を図ります。 ●地域のつながりや絆の強化・再生を図り、自らの課題を解決するための活動を促進することで、ソーシャルキャピタルを高めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●働き盛り世代(40～50歳代)男性の死亡率（人口10万対）： 393.0 (H25) →365.0 (H31) 

※ 人口ビジョン・地域活力創生総合戦略はホームページに掲載しています。

【問い合わせ先】 地域創生対策室 電話42-2111(内線361)

ふるさと納税記念品の募集について

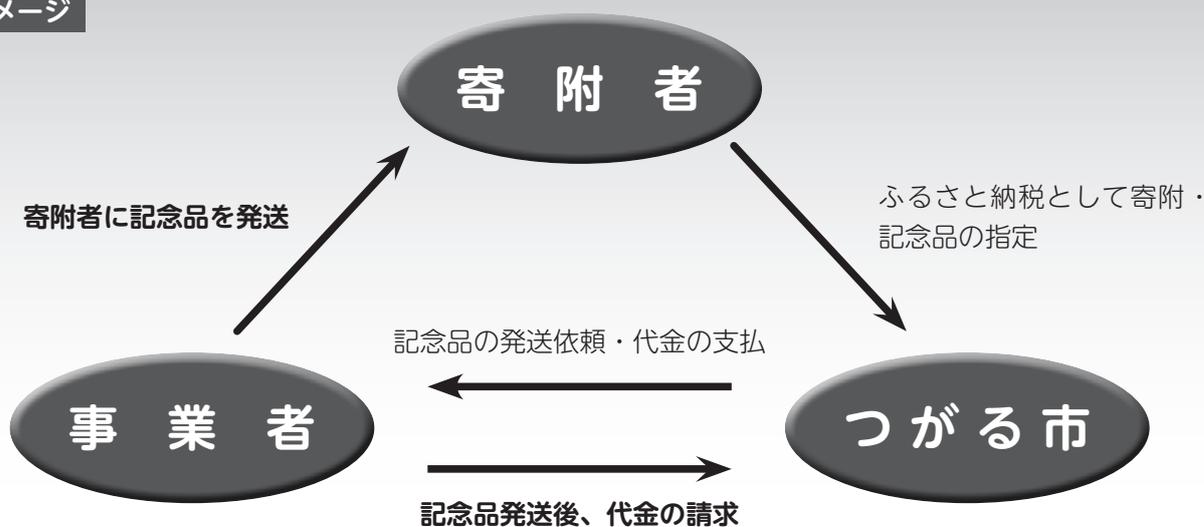
～自慢の品をふるさと納税記念品として贈ってみませんか～

市では、ふるさと納税として市に寄附を行った方に対して、農産物や商品等を寄附の記念品として贈呈しています。このたび、ふるさと納税の記念品を拡充するにあたり、市内の個人・法人など（事業者等）を対象に、新たに贈呈する記念品（商品等）を募集します。

市が寄附者に記念品を贈呈することで、その商品等の販売促進にもつながります。自慢の品をPRする機会にもなりますので、奮ってご応募ください。

募集内容の詳細については、総務課まで資料をご請求ください。

イメージ



事業内容	市が寄附者の宛名情報を事業者等に提供し、事業者等が記念品を寄附者へ発送するサービス。市が購入し発送依頼した記念品を事業者等が発送し、事業者は商品代金・送料を市へ請求し、市は事業者等が指定する口座への振込により代金・送料を支払う。※詳細は請求した資料によりご確認ください。
対象事業者等	市内に住所のある個人および市内に所在地のある法人、団体など（事業者等）
対象商品等	農水産物、加工品、食品、菓子、飲料、酒類、工芸品その他（商品等）
商品等の価格帯の設定	税込で1,000円、2,000円、3,000円、4,000円、5,000円、6,000円、10,000円、20,000円を基準とした商品等の価格帯を設定しています。（送料別） 価格帯の範囲外の商品等については、総務課にご相談ください。
資料請求	市ホームページから応募用紙等の資料一式をダウンロードするか、総務課に資料請求して取り寄せてください（後者の場合、市から郵送またはFAXで資料が送られます）。
応募の方法	①応募用紙および②商品等の写真または画像を総務課に提出（メールまたは郵送等）
募集期限	3月31日(木)必着
審査	市が贈呈するふるさと納税記念品としてふさわしい商品等であるか、価格、数量、パッケージ、ラベルなどの表示、包装対応等について審査します。
結果の通知	4月中旬頃までに、文書により審査結果を通知します。
その他	寄附者に対しては寄附申込み受け付けの段階で、事業者等へ宛先情報を提供することをあらかじめ告知しています。

【問い合わせ先】 総務課 電話42-2111(内線341)



外国語指導助手 (ALT) が つがる市とお別れ

まずはじめに、私が英語を教える機会を与えてくださったつがる市の皆さまに感謝申し上げます。

1年前に着任したとき、私は、子どもたちをやる気にさせて、英語を学ぶことへの興味が大きくなるようお手伝いできればと思っていました。しかし、1年が過ぎて、私の方が子どもたちから元気をもらっていたのだと気付かされました。子どもたちが、勉強や放課後の部活動や学校行事の準備などに毎日一生懸命取り組んでいる姿を見ることができたということが、私にとっては何よりの素晴らしい経験になりました。それらの出来事が非常に感動的だったからというだけではなく、目標を達成するために子どもたちが協力し合っている姿もまた、私を大いに感激させてくれました。これから先、やる気を失いそうになる時があったら、私は、つがる市の子どもたちのひたむきさを思い出したいと思います。そして、ベストを尽くすための元気を取り戻したいと思います。

私が英語を教えた子どもたちは最高に素晴らしく、おかげで、私は充実した日々を過ごすことができました。森田中学校・柏中学校・森田小学校・育成小学校・柏小学校の子どもたちは、とても明るく、賢く、楽しく、面白かったです。私は、つがる市で過ごした日々をいつも思い出すことでしょう。ありがとうございました。

ラモス・ダニエル・アントニオ
Ramos Daniel Antonio
米国ニューハンプシャー州出身
森田中、柏中、森田小、育成小、
柏小担当



弘南バスの減便運行のお知らせ

平成28年4月1日より、市内を運行する路線について、昨今の利用者の減少や乗務員不足等の理由により現在日祝運休している便が土日祝運休となります。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

◆土曜日・日曜日・祝日が運休となる路線

鯉ヶ沢線、広田木造高校線、鶴田線

◆現行どおり運行される路線

出来島線、南広森線、豊川線、十三線、稲垣線

※詳細な時刻表については、弘南バスより3月下旬に公表される予定です。

【問い合わせ先】弘南バス株式会社 五所川原駅前案内所 電話35-9121



平成28年春の火災予防運動

実施期間 4月11日(月)～4月17日(日)

これからの季節、空気が乾燥し、風が強くと吹くことから、火災が発生しやすくなります。火災はちょっとした油断から、尊い命や財産を奪ってしまうこともあります。火の取り扱いを再度確認し、もしもの時に備え、住宅用火災警報器や消火器を設置するなど防火対策を心掛けましょう。

全国統一標語

「無防備な 心に火災が かくれんぼ」

【問い合わせ先】つがる市消防本部予防課 電話42-7744

春の全国交通安全運動

実施期間 4月6日(水)～4月15日(金)

<運動の重点>

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 自転車の安全利用の推進
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶



4月10日(日)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

【問い合わせ先】つがる市交通安全対策協議会 (つがる市総務課内) 電話42-2111(内線342)